

## 第6次見附市総合計画の策定経過

これまで5回の「まちづくり総合審議会」で審議いただき、第6次見附市総合計画(最終案)をとりまとめました。少子高齢化や人口減少など、地域の様々な課題を解決し、見附に暮らす全ての人が「暮らし満足 No.1」と実感できるようなまちを市民の皆様と一緒につくっていきます。

### — 基本理念 —

#### 魅力たっぷり 未来につなげる みんなのみつけ

見附には、豊かな自然や住みやすい環境、人のあたたかさなど多くの魅力があります。これらを守り磨きながら、未来へつなげていきます。まちづくりの主役は市民一人ひとり。声や想いを力に、魅力を発信し、選ばれるまちを目指します。自然や地域の力を生かし、新たな魅力も創出しながら、次世代に誇れる見附を築く。それが「魅力たっぷり 未来につなげる みんなのみつけ」に込めた思いです。

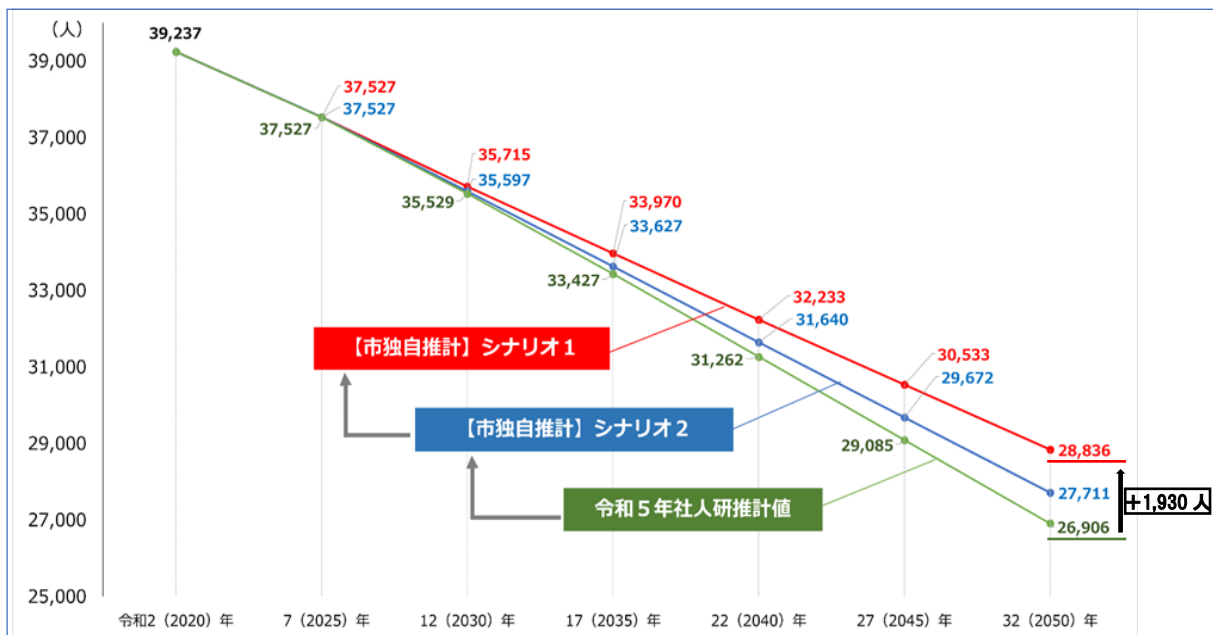
### — みつけの将来像 —

#### 笑顔あふれる暮らし満足 No.1 ひとつにつながるコンパクトシティ

見附に暮らす、全ての人が「このまちで暮らせてうれしい」と実感し、笑顔があふれる「暮らし満足 No.1 のまち」を目指します。施設やサービスを集約し、どこからでも利用しやすい環境を整えるとともに、地域の特色ある暮らしも大切にします。コンパクトさをいかし、世代や地域、企業・団体がひとつにつながり、支え合うことで、一体感のある持続可能なまちを築いていきます。

## 人口の将来展望

国の研究機関によれば、見附市の人口は25年後の令和32年には26,906人まで減少することが見込まれています。市では、産業の活性化や企業誘致、結婚支援、出産・子育て環境の充実など様々な取組を展開することで、人口減少を抑制し、国の推計よりも1,930人増を目指します。



## 計画策定の4つの視点

これまで築き上げてきた「住み良さ」という魅力をさらに磨き上げ、次世代へと確実に引き継いでいく、その決意を4つの視点に集約しています。

<p><b>① 現役・次世代を取り込む魅力の創造・発信（シティプロモーション）</b></p> <p>若者や子育て世代に選ばれるまちを目指し、「暮らせる」、「稼げる」、「こどもを産み育てられる」環境に磨きをかける。あわせて、ふるさと見附を愛するこどもの育成に取り組み、将来の定住につなげる。</p>	<p><b>② 市民の誰一人取り残さない（サステナビリティ）</b></p> <p>市民誰もが年齢や立場、健康状態、経済状況などにかかわらず、安心して暮らせるまちを目指す。あわせて災害や感染症に備え、SDGs の理念のもと多様な人が支え合う持続可能な社会を実現する。</p>
<p><b>③ 健やかで幸せな暮らしを支える環境・仕組みづくり（スマートウエルネス）</b></p> <p>スマートウエルネスの理念を継承し、歩いて暮らせるウォークブルなまちづくりを推進する。世代を問わず外出や交流を促し、日常の暮らしそのものが健やかさと幸せにつながるまちを目指す。</p>	<p><b>④ あらゆる力を結集する（ソーシャルキャピタル&amp;DX）</b></p> <p>地域コミュニティや市民団体など、「地域の力」をはじめ、若者や女性、高齢者など、多様な人材の活躍を推進する。加えて、デジタル技術も活用し、あらゆる力を活用してまちづくりを進める。</p>

## 総合計画全体の体系図

基本構想：10年間（令和8年～令和17年）、基本計画：5年間（令和8年～令和12年）。

4つの視点により4つの基本目標を推進し、みつけの将来像の実現を目指していきます。

